

事業者名:球磨村森林組合

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

取得している国際認証制度であるSGEC/PEFCの制度に則り、持続可能な森林の管理を行うとともに、成熟した森林資源を伐採し、製品として販売することで地域経済に貢献する。伐採後は必ず植林を行い循環型の森林を作り、炭素吸収源としての森林の役割を十分発揮できるようにカーボンニュートラル・脱炭素社会の実現に向けた取り組みを行う。また観光施設球泉洞や恵まれた球磨村の森林を活用した地域の子供たちへの森林環境教育を実施し、森林の役割や適正な管理の重要性について広める。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
◎環境 ○社会 ○経済	伐採後の確実な植林の実施	2020年 植栽面積 140ha 2023年 植栽面積 145ha
○環境 ◎社会 ○経済	森林環境教育の実施	2020年 実施回数 0回 2023年 実施回数 2回
○環境 ○社会 ◎経済	間伐および皆伐による木材生産・販売	2020年 素材生産量 25,100 m ³ 2023年 素材生産量 28,000 m ³

<パートナーシップ>

組合員および熊本県、球磨村、森林整備センターや伊勢神宮司庁と委託された山林の管理に関する情報や補助金の活用などの情報を共有し、適正に実施することで信頼関係を構築する。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

○登録番号: 号

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

○環境 ○社会 ○経済			
-------------------	--	--	--

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。